

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 防火・防災について</p> <p><b>【質問趣旨】</b>            防火・防災に対する備えは、災害は「いつ来てもおかしくない。」と長年言われていることもあり、決して疎かにしてはならないことでもあります。本年 11 月 17 日の瀬戸市総合防災訓練は、～せと市民総ぐるみ防災訓練～と銘打って全市的に行われる初めての訓練であります。市民の皆さんの防災に関する意識が訓練によっていつも以上のものになって欲しいとの思いから今回私なりの視点から防火・防災について何点か伺って参りたいと思います。</p>	<p>(1) 防火水槽について伺う。</p> <p>(2) 防火管理者による消防訓練について。</p>	<p>①大地震の直後に想定される火災消火のためには、防火水槽が地震の影響を受けやすい消火栓より有効である。本市の防火水槽の設置状況は公設・私設合わせて 482 ありその内およそ半分の 285 の防火水槽が耐震性を有していないとあるが耐震性の有無の基準を伺う</p> <p>②防火水槽の補強工事についてどのように計画されているか伺いたい。</p> <p>③私設の防火水槽は所有者の代替わりにより減少しているが何か対策をお考えか伺う。</p> <p>①防火管理者は特定の講習を受けてその資格を有しますが、再講習は 5 年後となっています。消防訓練の計画・実施が十分にできるよう再講習の間隔を短くしてはどうかと考えるが見解を伺う。</p> <p>②高層マンションでの消防訓練に普段なかなか出動しない 30m 級梯子付き消防車を利用し、実際に高層階からの救出訓練の実施の推奨を付け加えてはどうか。消防用空地も様々なため消防隊にとっても貴重な機会であると思うが市の見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(3) ごみの分別不徹底による火災について</p> <p>(4) 大地震等の際の電源確保について</p>	<p>①平成 28 年度から 30 年度と今年度 4 月から 7 月までの晴丘センターでの火災発生回数と主な原因を申し上げますと、平成 28 年度 4 件、29 年度 12 件 (内、原因が充電電池 6 件、スプレー缶 2 件)、平成 30 年度 44 件 (内、原因が充電電池 34 件、スプレー缶 3 件)、今年度 4 月より 7 月の 4 ヶ月間で 31 件 (内、原因が充電電池 26 件、スプレー缶 0 件、) であります。火災発生回数は加速度的に増加し続け、大火災発生の確率が極めて高いと言わざるを得ません。</p> <p>実際に今年 5 月 16 日稲沢市環境センターで大火災が発生しております。結果、令和 3 年 1 月まで稼働停止となり復旧費用は 20 億円を超える見込みであると、同市担当者が言っています。</p> <p>原因はまだ特定されていませんが、火元は晴丘センターと同じ不燃・粗大ゴミを運ぶコンベアー上でありました。</p> <p>この稲沢市環境センターの火災事例は全く他人事ではないと考えます。本市において市民への啓発など、どのような対策を打ち出しているのか伺う。</p> <p>①大地震の際、大規模な停電が予想されます。電源確保は重要なライフラインです。晴丘センターでは約 2000 軒分の家庭で使用する電気を常時発電していますので、それを非常用電源として停電が復旧するまで市民の皆さんに利用してもらうなど晴丘センター(尾張東部衛生組合)との連携について本市の意見を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(5) 各地域の防災計画について</p> <p>(6) 住宅用火災警報器の設置推進について</p>	<p>①現在、市全体のハザードマップに対してより詳細な地域のハザードマップ作成を各自治会の防災リーダーの方々を中心に進めていただいております。その出来上がりが詳細にわたりすぎ、個人資産の低評価に成りかねないことからその公表を控えている自治会もあると聞きおよんでいます。折角、作成した地域ハザードマップの活用方法について伺う。</p> <p>②風水害時の市指定の避難所は地域の皆さんが覚えやすいよう一律、地域の公民館となっていますが場所によっては土地が低いなど、風水害時には適さない所もあるかと思えます。地域の皆さんの要望があれば指定避難場所の変更も必要かと思えますが市の見解を伺う。</p> <p>①今年度4月より全世帯訪問を目指し開始された住宅用火災警報器の設置や更新を促す戸別訪問の進捗状況と今後の計画を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。